

榛中生のみなさんへ ~校長より~

R2. 5. 11~13



## 臨時休校の継続を受けて

みなさんも心待ちにしていた、学校の再開が残念ながら5月31日まで継続されることとなりました。学校が休校になってすでに2ヶ月以上が過ぎ、このままだと3ヶ月もの間、外出もしない中で自宅学習を続ける生活がみなさんにとって、苦痛なものだということは十分わかっています。

でも、今はみなさんとご家族を新型コロナウイルス感染の危険性をできる限り少なくして、大切なみなさんの命を守ることを最優先に考えなくてはなりません。従って、牧之原市教育委員会からの指示で、休校の継続することとしました。ただし、今後、感染の状況が収束に向かったり、学習の遅れを少しでも解消したりするため、段階的な学校再開も考えています。連休明けの状況を見ながら、改めて指示を出すこともありますので、今しばらくは外出を控えて、自宅での生活を規則正しく、時間があるこのときでしかできないことへの挑戦を引き続き頑張ってください。

幸いなことに、5月連休明けまでに榛中生ならびにご家族のみなさんに体調不良という連絡はありませんでしたので安心してください。

さて、連休明けの5月11日(月)~13日(水)に、担任の先生方がみなさんのお宅を家庭訪問し、学習内容の指示や生活についての注意をしながら、一言でもみなさんに励ましの声を掛けに訪問させていただきます。新型コロナウイルスへの感染リスクを減らすための取組です。みなさんが今後も元気で過ごせていけるように姿を目で見えて励ますことも考えています。みなさんの元気な笑顔を見せてください。それと同時に困っていることがあったら、ぜひ先生に相談をしてください。今日の家庭訪問だけで無く、これから生活していく中で不安や困ったことが生まれたら、気軽に相談をしてください。自分一人で悩みを抱え込まないようにしましょう。いつでも先生方はみなさんのことを考えて温かくていねいに対応してくれます。安心して相談してください。

今後、学校が再開されても、授業内容の遅れの取り戻しのため、行事についてもかなり見直しをしていかなければなりません。みなさんも新聞等の情報で知っていると思いますが、今年度は中体連の大会は県・東海・全国大会は中止になりました。志太榛原大会は何とか大会を縮小してでも実施の方向で検討していますが、これもどうなるかわかりません。今後の感染防止のために状況によっては、みなさんが楽しみにしている学校行事も実施できない可能性まで出てきてしまいました。学校生活で一番楽しみな友達との関わり合いについても、制限をしなければいけないかもしれません。特に3年生にとっては中学校生活最後の様々なできごとがことごとく実施できないこと申し訳なく思います。それでも前を向いて現実を受け止めながら頑張っていくしかありませんね。

本当に厳しい現実ばかりですが、まずは学校再開までの間、家での生活を今一度規則正しく、健康第一で、計画的な学習に心がけ、学校がいつどんな形で始まっても、大丈夫な心と体と学習の準備をしておいてください。みなさんとの再開を心から楽しみにしています。